

特別支援教育経営

1 経営の目標

教育上特別な支援を必要とする生徒に対し、障害による学習上又は生活上の困難を克服するための適切な教育を行う。

2 経営方針

- ・生徒の実態に即した個別の指導計画を作成し、ねらいを明確にして指導に当たる。
- ・将来の自立や社会参加に向けて長期的な視点に立って進路指導を行う。

3 経営の重点と具体的施策

(1) H19年度の課題から

① 個別の支援計画の作成と活用

- ・専門機関からの助言，本人や保護者のニーズを取り入れるようにする。
- ・個別の支援計画を共有し，全職員で共通理解をして指導にあたる。

② 将来の自立や社会参加につなげる進路指導

- ・基本的な生活習慣の定着と拡充
- ・対人関係の改善

(2) 学校生活への適応を目指して

① 二次障害の防止

- ・良い面を認めたり得意なことを伸ばしたりすることで自尊感情を育て，不適応行動や反社会的行動を防止する。

② 保護者との連携

- ・保護者と信頼関係を築き，協力して育成に努める。

(3) 支援体制の確立と実践的研修の推進

① 校内委員会の開催

- ・必要に応じて校内委員会を開催し，共通理解を図るとともに，具体的な支援方法を明確化する。

② 実践的研修の推進

- ・生徒一人一人の総合的な支援に対応するために，進んで研修会に参加し，支援方法について学ぶ。

③ 関係機関との連携

- ・必要に応じて関係機関と連携し，専門的な立場からの助言を得て指導に当たる。

4 運営の組織

(1) 組織の名称 : 特別支援委員会

(2) 構成メンバー : 校長，教頭，教務主任，生徒指導主事，教育相談主任，特別支援教育コーディネーター，各学年主任，交流学級担任，養護教諭，特別支援学級担任